

## 少量多品種生産における高精度曲げ加工の 実現と新しい加工手法の実用

塑性加工で製作される機械部品、機械カバー部品において短納期化が進む中、小ロットであるにもかかわらず形状が複雑な難易度の高い加工の割合が増えてきた。その中でも金属の板を曲げる工程において、長年問題とされていた3大課題を解決し、新しい加工手法を取り入れた。



導入機：サーボモーター駆動の最新式ベンディングマシン

### 事業のきっかけや目的

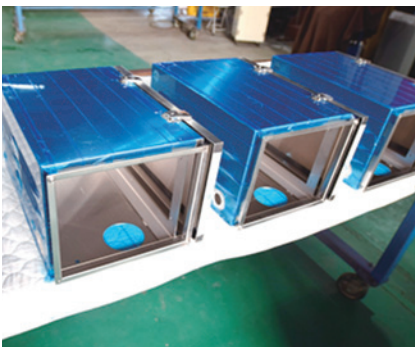
精密板金分野において、機械部品や各種機械カバー等の製作依頼が増えてきた。顧客の設計担当では加工の可否が不明の案件も、当社の技術提案を高く評価し、信頼して発注に至っている。しかし複雑で高品質部品の短納期の要望が増加してきており、この要望に応えるためには、現状の技術的課題が解決できる最新式のベンディングマシンが必要であった。

### 事業の取組み内容と成果

曲げ加工における、「伸び」「位置」「角度」の3大課題の解決を図るためサーボモーター駆動の高精度・高効率の最新式ベンディングマシンを導入した。曲げの位置ずれは0.2mmから0.1mmに縮小され、角度のバラツキも $\pm 2^\circ$ から $\pm 1^\circ$ と小さくなり、これまでの後修正加工が不要で、「タブとノッチ」の新しい合理的な加工手法が実用化できた。

## 四国ステンレス工業有限会社の思い

機械部品、機械カバー部品において短納期化が進む中、小ロットであるにもかかわらず形状が複雑な難易度の高い加工の割合が増えてきました。そのなかでも金属の板を曲げる工程において高精度に曲げ加工が出来るようになれば、製作方法に幅が生まれ、その時々でベストな選択が出来るようになります。



成果物例



作業風景



当社外観

## 今後の取組み

現在、比較的小さな物であれば、小ロットの物でも高品質化と短納期化が出来るように生産体制を構築しています。今後、顧客の要望に合わせて大きなサイズにも対応出来るように準備していきます。また、新規顧客獲得に向けて幅広い分野にアプローチしていきます。



事業者 四国ステンレス有限会社  
代表者 代表取締役 乾 裕基  
設立年月日 昭和49年12月  
所在地等 〒779-3223  
徳島県名西郡石井町  
高川原字高川原923番地  
TEL 088-674-0526  
FAX 088-675-1431  
URL <http://wwwb.pikara.ne.jp/shikoku>  
事業の種類 ものづくり技術  
資本金額 1,000万円  
従業員数 3名  
業 種 金属製品製造業